

# 活動報告書

2023年度

自 2023年4月 1日  
至 2024年3月31日

(一財) 山口県原爆被爆者支援センターゆだ苑

# ■第1号議案 2023年度活動報告

2022年度定時評議員会および定時理事会において承認された「2023年度活動計画」に沿って、次のとおり各課題に取り組みました。

## ◆ 継続1・支援活動

### 1. 被爆者および被爆二世健診事業（「休日巡回健診」と「休日健康診断」）

#### ①休日巡回健診（一般検査）

- ・今年度も昨年同様に、全県エリアでの受診を可能として行いました。
- ・山口県医務保険課・当該健康福祉センター・予防保健協会・山口総合健診センター・さんコープ（介護相談）・県被団協および各地区の会・実施会場先へ、実施に当たり支援協力依頼しました。
- ・被爆者数が少ない地域は必然的に受診者数も少ないことから、県予防保健協会と協議した結果、県内在住被爆者および被爆二世の受診促進のため、より居住地に近い場所で行えるよう健診会場を午前と午後に分け、1日に2会場で行うこととしました。
- ・上記各関係者と日程調整後、会場手配し、正式に実施依頼をしました。
- ・案内チラシ作成後、医務保険課に12/7納入しました。（3,450部）
- ・12月末に、医務保険課より案内発送していただきました。
- ・県被団協を通じて、当該地区の会にも参加のお願いを促してもらいました。
- ・下関・岩国・周南においては、県職員（通常、被爆者関連手続き等含む受付窓口担当職員）に待機していただき、被爆二世健康診断記録表の交付申請や、被爆者健康手帳の再発行の手続き等、通常平日に当該窓口にて行うものについて対応していただきました。
- ・コープやまぐちの組合員さん達が編んでくれた膝掛け等を受診申込者人数に応じて持参し、配布しました。
- ・県被団協を通じて、会場内で相談対応と受診者の接遇を手伝っていただきました。
- ・今年度の休日巡回健診の取り組みの実績は、次表のとおりです。

開催日程	健診会場	受診者内訳
1月28日(日) 受付：9:00～11:00	宇部健康福祉センター 2階 会議室	被爆者： 1名
		被爆二世： 3名
1月28日(日) 受付：13:30～15:30	萩健康福祉センター 1階 大会議室	被爆者： 1名
		被爆二世： 2名
2月25日(日) 受付：9:00～11:00 13:30～15:30	岩国健康福祉センター 2階 プレイルーム	被爆者： 12名
		被爆二世： 17名
3月17日(日) 受付：9:00～11:00	柳井健康福祉センター 2階 大会議室	被爆者： 3名
		被爆二世： 6名
3月17日(日) 受付：13:30～15:30	光市総合福祉センター 1階 健診ホール	被爆者： 5名
		被爆二世： 10名

## ②「休日健康診断」（一般検査とガン検査）

- 健診内容の充実化を図るため、医療機関での休日健診（ガン検査を含む）を昨年と同様に実施することができました。
- 休日健診を受診する被爆二世も、ガン検査を同時受診できるよう医療機関と調整をはかりました。（山口総合健診センター・宇部協立病院にて実施。）ただし、被爆者は年に一度無料で受診可能だが、被爆二世は自己負担での受診となります。自己負担受診は、申込者に事前連絡し、料金説明等充分に行いました。
- 被爆者の重複受診がないように、申込者おひとりおひとりに確認の連絡を行いました。
- 休日巡回健診と同様に、山口総合健診センターや宇部協立病院でも重複受診を防ぐために、健診会場受付窓口にて、被爆者健康手帳ならびに被爆二世健康診断記録表に、受診日と医療機関の記載を行ってもらい、県医務保険課には、数回にわたり事前申込状況を報告し、当年度内の受診有無をチェックしてもらいました。
- 今年度の休日健康診断の取組みの実績は、表のとおりです。

開催日程	健診会場	受診者内訳
3月3日(日) 受付：8:00～9:00	山口総合健診センター	被爆者： 17名
		被爆二世： 17名
2月4日(日) 受付：8:50～10:00	宇部協立病院	被爆者： 5名
		被爆二世： 4名

・2023 年度受診者数

被爆者 44 名  
被爆二世 59 名 総計 103 名

・2022 年度受診者数

被爆者 41 名  
被爆二世 49 名 総計 90 名

## 2. 専門医健診

- ・山口県のゆだ苑被爆者援護事業費補助金交付要綱に基づき行うもの。
- ・被爆者および被爆二世の原爆専門病院（広島県の福島生協病院と日赤病院）受診時の引率。
- ・今年度も、再周知も含め事業開催時（総合相談会・健診会場・県被団協や地区の会の会議等）において案内はしましたが、お申込はありませんでした。

## 3. 支援活動

### ①原爆被爆者療養費助成事業（温泉療養施設の紹介と費用援助）

- ・集まりや行事・催事では、この事業に関する案内ポスターを貼って、周知に取り組みました。
- ・各当該施設の受付窓口において、回数制限越えの利用（有料となる）や、被爆者手帳番号の確認誤りがないよう、再度周知をしました。
- ・今年度からようやく通常利用が開始され、休憩室等の利用も可能となりました。
- ・以下のとおり、費用の援助を実施しました。

施設名	利用名数	2023 年度実績	2022 年度実績	差異
防長苑	258 名	合計 489 名	合計 471 名	18 人増
せとうち光	66 名	援助額 240,570 円	援助額 237,240 円	3,330 円増
吉見温泉センター	165 名			

### ②山口県被団協への支援

- ・ゆだ苑事務局長が山口県被団協の事務局長を兼務し、県被団協事務司を全面的に支援しました。また、事務所スペース・備品消耗品等の便宜供与も、従来どおり行いました。
- ・年に、三役会 2 回・理事会 1 回・総会 1 回を開催しました。
- ・日本被団協（東京）や県内各地区の被害者の会との情報共有を図りました。
- 5/17（水）第 67 回山口県被団協定期総会
- 6/20（火）第 68 回日本被団協定期総会
- 4/30（日）宇部の会・5/14 山口の会・6/3（日）下関の会・6/7（水）岩国の会  
6/24（土）下松の会・7/8（土）防府の会
- 4/27（木）2023 年度第 1 回三役会・8/9（水）2023 年度第 2 回三役会  
11/10（金）2023 年度第 1 回理事会

## ◆ 継続 2・相談活動

次のとおり、3つの方法で相談活動を実施しました。

### ①毎日：ゆだ苑事務局が、来苑や電話による被爆者からの相談へ対応している相談活動

・この相談活動の今年度の実績は、以下のとおりです。

#### ●相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
電話	7 (0)	6 (1)	10 (3)	12 (1)	15 (2)	14 (2)	64 (9)
来苑	3 (0)	2 (0)	3 (1)	5 (1)	4 (1)	8 (2)	25 (5)
その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (0)	4 (0)
小計	10 (0)	8 (1)	13 (4)	18 (2)	21 (3)	23 (4)	93 (14)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
電話	13 (2)	12 (2)	13 (2)	13 (3)	11 (2)	11 (2)	73 (13)
来苑	8 (1)	4 (1)	8 (1)	9 (2)	8 (1)	6 (1)	43 (7)
その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	1 (0)	5 (0)
小計	21 (3)	16 (3)	21 (3)	24 (5)	21 (3)	18 (3)	121 (18)

※ ( ) 内数字は、被爆二世対応件数

●電話対応・・・被爆者	115件	被爆二世	22件	計	137件
来苑・・・被爆者	56件	被爆二世	12件	計	68件
その他・・・被爆者	9件	被爆二世	0件	計	9件
				合計	214延件数

#### ●相談実施内容（延件数）

健康相談・・・・・・・・・・・・・・・・	40件	
医療相談・・・・・・・・・・・・・・・・	12件	
生活・福祉の相談・・・・・・・・・・	57件	
援護法関係手続きの相談・・・・・	46件	
被爆者の子の相談・・・・・・・・・・	8件	
その他の相談・・・・・・・・・・・・・	51件	
		合計 214延件数

### ②年1回：県から受託で実施する「原爆被爆者総合相談会」医療・介護も対応する相談活動

- ・毎年5月末に県行政が「原爆被爆者のみなさんへ」を配布。（対象：山口県内の全被爆1,678人）
- ・その際、相談会開催案内と9月6日の式典案内を同封していただき周知。
- ・宇部協立病院の医師・県医務課・福祉生活協同組合さんコープのケアマネ等と開催要項、日程等の調整を行いました。
- ・県内地区の被爆者の会の協力を得て、「下松市原爆被害者の会」総会日に合わせて、同会場にて行いました。

・実績は、次表のとおりです。

### (1) 総合相談会の実施内容

日 時	令和5年6月24（土）11：00～15：30 （受付：11：00～15：00 ）
会 場	下松中央公民館 1階 交流室A・B 下松市大手町2丁目3-1
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山口県との「原子爆弾被爆者相談業務委託契約」に基づき、ゆだ苑が実施</li> <li>・原爆被爆者の方々を対象に、下記事項に関する相談会を開催             <ul style="list-style-type: none"> <li>◆医療相談</li> <li>◆被爆者援護制度関連相談</li> <li>◆介護全般相談</li> <li>◆その他相談</li> </ul> </li> <li>・案内文書により参加者を募集（FAX，TEL，郵便で参加受付）</li> <li>・締切り後に、全ての参加希望者の時間調整を行った上で、相談対応時間、会場案内（アクセス）等を再度文書および電話で案内</li> <li>・相談は相談員ごとに診察室（個室）を利用し、プライバシーを守りながら個別面談方式で実施</li> <li>・相談員の配置状況は、以下のとおり。</li> </ul>

### (2) 相談員の配置状況

日 程	所 属	職 種
6/24 (土)	宇部協立病院 宇部協立病院 さんコープ 山口県被団協 ゆだ苑・山口県被団協	宇部協立病院（医師） 宇部協立病院（事務） ケアマネ 理事 事務局長

### (3) 相談者数

相談実人数 7名  
相談正件数 12件

### (4) 相談内容と対応

医療相談 4件  
介護相談 3件  
援護法・その他 5件

●相談会場にて、被爆者の方々対象に介護全般の利用範囲等話していただきました。

③健診時：「休日巡回健診」および「休日健康診断」の会場で実施する相談活動

- 被爆者の高齢化に伴い、介護・福祉関連の相談対応ができるよう、さんコープにご協力いただき、介護支援専門員（ケアマネージャー）の配置を行いました。
- 県の管轄の会場においては、通常被爆者の窓口対応をされる職員に、相談対応を当ってもらい、当日完結できる申請手続き等については、会場にて実施してもらいました。
- 受診に来られた被爆者および被爆二世の方々が相談しやすいように相談コーナーを設置し、利用していただきました。
- 県被団協も県の委託事業として、同会場で援護法の相談対応を実施。
- 今年度健診会場の談話コーナーでの個別相談対応者数は、下記のとおりです。

健診会場	被爆者	二世	計(人)
宇部健康福祉センター	1	2	3
萩健康福祉センター	1	1	2
岩国健康福祉センター	10	12	22
柳井健康福祉センター	1	3	4
光市総合福祉センター	2	5	7
宇部協立病院	4	2	6
山口総合健診センター	2	2	2
計	21	25	46

●相談実施内容（延件数）

健康相談	7件	
医療相談	27件	
生活・福祉の相談	13件	
援護法関係手続きの相談	15件	
被爆者の子の相談	0件	
その他の相談	3件	
		合計 65延件数

## ◆ 継続 3・平和活動

### 1. 慰霊式典

広島・長崎に原子爆弾が投下され、犠牲となられた方々へのご冥福をお祈りするとともに、世界恒久平和を祈念するために挙行

#### ①広島原爆忌 (49回目)

- ◆日時：8月6日(日) 8:00～
- ◆場所：自治労会館 1階 会議室にて (山口市元町3-49)
- ◆次第：開会 挨拶 ゆだ苑 理事長 八代 拓  
献水 被爆者代表  
献花 参列者全員  
メッセージ 広島市長からのメッセージ代読  
黙祷 8:15  
閉会

#### ◆参列者：約25人

- ・初めに、八代理事長が、開会挨拶を行い、次に、被爆者が代表して、聖水を捧げました。続いて、参列者全員が原爆被爆者の方々の死を悼み、献花台に菊の花を手向けました。その後、広島原爆忌開催に当たり、広島市長のメッセージを参列者の皆さまにご披露。最後に、山口市が吹鳴するサイレンの音とともに1分間の黙祷を行い、閉会としました。

#### ②長崎原爆忌

- ◆日時：8月9日(水) 10:45～
- ◆場所：自治労会館 1階 会議室にて (山口市元町3-49)
- ◆次第：開会 挨拶 ゆだ苑 理事長 八代 拓  
追悼の想い 被爆者代表  
献花 参列者全員  
メッセージ 長崎市長からのメッセージ代読  
黙祷 11:02  
閉会

#### ◆参列者：約25人

- ・午前10時45分から、「長崎原爆忌」の式典を開催。今年も、約25名の参列のもと厳かに挙行了。八代理事長の開会挨拶後、被爆者を代表し長崎で被爆された方に被爆者の想いを述べていただきました。その後、参列者全員が原爆被爆者の方々の死を悼み献花。長崎市長からのメッセージを披露し、最後に、山口市が吹鳴するサイレンの音とともに1分間の黙祷を行い、閉会しました。
- ・原爆忌終了後、希望者のみで慰霊碑前に行き献花を行っていたが、今年度は、室内への参列を避けたい方を考慮し時間を定めて現地へ直接お参りしてもらえるようにしました。広島原爆忌は、9:00～9:30 長崎原爆忌は、11:45～12:15



### ③第 49 回山口原爆死没者追悼・平和式典（通称：山口のヒロシマデー）

- ◆日時：9月6日（水）9：00～（受付：8：30～）
- ◆場所：原爆死没者之碑前
- ◆次第：開式・黙とう・開式挨拶・納骨および原爆死没者名簿登載・折鶴奉納・献水  
献花・追悼の言葉・肖像画贈呈・広島長崎市長メッセージ披露・平和の誓い  
閉会挨拶・閉式
- ◆参列者：100名

- ・県内被爆者には県を通じてチラシで案内。
- ・来賓・ご遺族・被爆者団体への案内状作成・発送。
- ・当日配布予定の式典リーフレット作成・印刷依頼。
- ・式典開催に係る業者依頼（テント設営・簡易トイレ設置・くみ取り業者・音響業者等）
- ・関連組織（山口警察署・山口市役所・山口消防署・自衛隊・法務局等）に依頼。
- ・当日支援団体から応援スタッフとして選出していただき8時に現地に集合。事務局は7時～
- ・電報・メッセージ・献花料等頂戴した個人および団体にはお礼状を送付。
- ・県内 19 市町・広島長崎両市長・事前に献花料を届けてくださった方々に式典リーフレットを同封し、開催報告を送付。

※今年度は、山口市へも式典開催に係る補助金（50,000 円）の交付申請を行いました。

これまで、山口市原爆被害者の会を通して、式典の簡易トイレ設置費用に係る助成金を申請していましたが、本来開催団体が申請すべきため、2022 年の 10 月に山口の会と山口市へ申入山口の会の 2023 年度総会において了解を得て、正式に山口市へ申請を行いました。

## 2. 原爆死没者を悼む遺品展・絵画展等各種イベント事業

### ①広島・長崎平和祈念式典への遺族代表選考

- ・県から正式な要請を受け、長崎（8/9）式典には、周南市在住の親子を推薦。  
⇒長崎が台風の影響により、県外遺族の参列を中止し、県職員等で開催。
- ・広島（8/6）には、岩国市在住の被爆者を推薦。

※全国戦没者追悼慰霊式典（8/15 東京）には、周南市在住の被爆者を推薦。

### ②原爆犠牲者肖像画作製および展示供養

- ・肖像画作製については、今年度申込がありませんでした。
- ・遺族の方から事前にお預かりした「分骨」と新たに名簿登載した芳名帳と合わせて展示し「展示供養」を9月1日（金）に行いました。
- ・第 49 回山口原爆死没者追悼・平和式典にてご遺族に奉納していただきました。

### ③第18回ミ二原爆展の開催

・今年度も、年間を通じて、児童向けや一般向け原爆パネルを展示しました。長期に渡り来苑する方々を対象に被爆資料の見学、パネル見学、被爆体験の講和を行いました。

- ◆会場：ゆだ苑原爆資料展示室・会議室
- ◆期間：4月1日（土）9：00～3月31日（日）
- ◆内容：①ヒロシマを知ろう！8月6日きのご雲の下で（小学生以上向け）パネル展  
②ヒロシマ・ナガサキの原爆写真パネル展示  
③貞子の折鶴パネル展示  
④被爆体験講和

### ④原爆と人間展 開催

・コープやまぐち 60 周年記念フェスタに参加申請を行い、原爆パネル展を開催しました。

- ◆日時：3月30日～31日（土・日）9：00～17：00（2日目16：00終了）
- ◆場所：きららドーム内
- ◆内容：①広島・長崎原爆写真パネル展示  
②被爆資料展示（ビール瓶・瓦・塊・写真・絵画・絵本など）  
③被爆体験記録  
④平和学習会に参加した児童の感想文

## 3. 平和学習の開催（依頼含む）

### ① 県内小中学校長宛の平和学習会の開催とゆだ苑活用の要請

- ・県教育委員会へ支援依頼を行いました。
- ・年内活動状況を報告しました。

### ②平和学習等の開催

- ・下記の団体から依頼があり、講演や学習会を行いました。

#### ◎連合山口青年委員会 平和学習 出向

- ◆日程：5月20日（土）10：30～11：30
- ◆場所：防長苑 1階 会議室
- ◆内容：被爆体験や被爆者としての想い
- ◆対象：連合山口加盟組織 青年層組合員 41名

#### ◎小郡図書館友の会 鉢の子 出向

- ◆日程：8月5日（土）13：30～14：30
- ◆場所：小郡図書館 1階 こどもコーナー
- ◆内容：被爆体験や被爆者としての想い
- ◆対象：図書館来館の親子 20人程度

### ◎山口市内小学校 出向

- ◆日程：9月11日（月）10：25～11：10
- ◆内容：被爆体験や被爆者としての想い
- ◆対象：小学6年生 100人+教員等6名

### ◎柳井市内小学校 来苑

- ・ゆだ苑のHPを見て、担当主任の先生がゆだ苑訪問を企画。
- ◆日時：10月27（金）10：00～11：00
- ◆場所：ゆだ苑 原爆資料展示室・大会議室
- ◆内容：被爆資料の見学・ゆだ苑の紹介(坂本)・被爆体験
- ◆対象：小学4・5年生 17人+教員3人+添乗員 1人

### ◎グリーンコープやまぐち生活協同組合 出向

- ◆日時：10月30日（月）10：00～11：00
- ◆場所：グリーンコープやまぐち生協
- ◆内容：グリーンコープの平和活動紹介・被爆体験・交流会
- ◆対象：グリーンコープやまぐち生協組合員
- ・語りの後、交流会の時間を設け、参加者一人一人の質問・感想等聞けて良かったです。

### ◎コープやまぐち カンパ 贈呈式&被爆体験を聴く

- ・ゆだ苑事務局による「ゆだ苑の取組紹介」とハ代理事長の平和活動への想いを聴く会を開催。
- ◆日時：1月20日（土）13：30～15：30
- ◆場所：ゆだ苑（自治労会館3階 会議室）
- ◆内容：贈呈式・講和
- ◆参加：コープ組合員・理事

### ◎山口市内小学校 出向

- ◆日程：2月14日（水）13：30～14：30
- ◆場所：教室2クラス
- ◆内容：被爆体験や被爆者としての想い
- ◆対象：小学6年生 60人+教員等4名

### ③山口県立大学へ研究依頼

#### 原爆被爆者ライフヒストリーを追って（被爆体験のアーカイブ化）

- ・戦後78年が経過し、戦争を直接知らない世代が増加する中、戦争の悲惨さや平和の大切さに対する意識が希薄になっています。被爆者の高齢化が進み、「語り部活動」が困難になりつつある中、被爆者の人生を若者世代が聞き取り調査を行い、その体験や想いを継承することを目的として実施しました。また、聞き取りしたものを、冊子化することにより、考える（知る）資料提供ともなり、英訳もあわせたことにより、より広く世界に向けて発信することが可能となりました。
- 事前打合せから始まり、3月末までの取組みでしたが、冊子の制作については編集が間に合わず次年度に持ち越しとなりました。

- ◆日時：5月18日（木）・5月20日（土）・5月23日（火）・5月30（火）  
3月8日（金）に打合せ、調整。

#### ④被爆体験 DVD の編集

- ・山口県立大学での被爆体験（平和のバトン）のDVDを編集し、HPに掲載するため作業。
- ・95分～120分の動画を、約20分間に編集し、YouTubeにアップしたものをゆだ苑HPにリンクさせました。
- ・コープやまぐち政策の被爆者体験をホームページに掲載。

### 4. 各平和団体の平和活動の支援と協力

- ・金光教第39回平和集会 原爆死没者之碑前にて周辺清掃奉仕・参拜式（7月23日）
- ・2023年国民平和大行進山口市実行委員会 県庁出発式（7月12日）
- ・平和友好祭山口県実行委員会（8月10日）⇒台風で中止
- ・本門法華宗 本因寺 原爆死没者慰霊碑 参拜（10月3日）
- ・県内小学校
- ・長崎NBC ラジオ放送 電話インタビュー対応
- ・NHK 広島支局

### 5. 原爆および関連資料の貸出

- ・貸出依頼書と報告書の徹底や貸出状況の分かる貸出簿を作成している。
- ・貸出先には資料提供がゆだ苑であることの明示、会場でのゆだ苑資料等の配布をお願いしている。
- ・小郡図書館友の会 鉢の子 平和学習のため 被爆資料展示。（8月7日・小郡図書館）
- ・山口市立小学校 平和学習のためパネル貸出展示。（9月11日）
- ・NHK 広島支局

### 6. ピースアクション実行委員会

#### ①山口県への平和要請

- ◆日時：8月9日（水）15：30～
- ◆場所：山口県庁 15階 環境生活部3号会議室
- ◆内容：要請「核兵器と戦争のない未来を願って」

#### ②市町首長への平和要請

- ・防府市役所 池田市長と対談（7/24 ゆだ苑 八代理事長・坂本 同行）
- ・山口市役所 田中副市長と対談（8/7 ゆだ苑 八代理事長・坂本 同行）

#### <構成団体>

- ・山口県生活協同組合連合会
- ・生活協同組合コープやまぐち

#### <協力団体>

- ・ゆだ苑
- ・県被団協

## ◆ 事務局推進課題(取組み)

### 1. 協力・支援団体への情報提供および協力依頼

- ・山口県被団協・各地区の会においては、総会開催時に出席。(活動日誌 記載あり)

### 2. 県補助金・助成金・委託契約関連の提出書類の作成

- ・ゆだ苑の前年度相談委託事業・被爆者援護事業費補助金事業・原爆死没者慰霊事業費補助金事業に関する事業報告書の作成および提出(4月)
- ・山口県被団協の前年度相談委託事業・運営費補助金事業に関する事業報告書の作成および提出(4月)
- ・ゆだ苑の今年度補助金事業交付申請書の作成および提出(9月)
- ・山口県被団協の今年度運営費補助金事業交付申請書の作成および提出(9月)
- ・ゆだ苑令和6年度相談委託事業費見積・被爆者援護事業事業計画・事業費見込み提出(10月)
- ・山口県被団協令和6年度相談委託事業費見積・登録会員数・会費見込み提出(10月)
- ・ゆだ苑令和6年度相談業務委託契約に係る見積書の提出(3月)
- ・山口県被団協令和6年度相談業務委託契約に係る見積書の提出(3月)
- ・ゆだ苑令和6年度被爆者援護事業費補助金に係る事業計画書の提出(3月)
- ・山口県被団協令和6年度運営補助金に係る事業計画書の提出(3月)

### 3. 寄付金等 贈呈式(寄贈式)実施

- ・ゆだ苑発足当時から多くの支援団体や組織・個人支援者の支援により活動を展開しています。

#### ①山口県ユーアイ協会

- ◆日時：7月27日(木) 14:00～
- ◆会場：ゆだ苑原爆資料展示室
- ◆出席：UA ゼンセン山口県支部 支部長 長山 文子氏  
電力総連中国電力ユニオン 山口県電力総連会長 田村 慶一氏

#### ②日本労働組合総連合会山口県連合会

- ◆日時：9月1日(金) 10:30～
- ◆会場：ゆだ苑原爆資料展示室
- ◆贈呈者：連合山口 会長 伊藤 正則氏

#### ③山口県退職者連合

- ◆日時：1月10日(水) 10:00～
- ◆会場：原爆資料展示室
- ◆贈呈者：山口県退職者連合 会長 升田 正通氏

#### ④全日本自治団体労働組合山口県本部

- ◆日時：1月12日（金）10：00～
- ◆会場：ゆだ苑原爆資料展示室
- ◆贈呈者：自治労山口県本部 委員長 森本 正宏氏

#### ⑤生活協同組合コープやまぐち

- ◆日時：1月20日（土）13：30～
- ◆会場：自治労会館 3階 会議室
- ◆贈呈者：コープやまぐち組合員代表
- ・同日、コープ組合員さん対象に平和学習会を開催。

## 4.その他

#### ①-1 第50回原爆死没者追悼・平和式典検討委員会 発足

- ・次年度開催50回を迎えることから、開催内容等を検討。
- ・第1回 4月25日・第2回 7月7日に行った。
- ・6/30（金）県医務保健課を訪問し、次年度の予算増額を要望する。
- ・開催にあたり業者へ見積もり依頼。
- ・開催会場の申請（山口県教育会館 ホール 512名+車いす席5名）

#### ①-2 第50回原爆死没者追悼・平和記念式典 実行委員会 開催

- ・第1回3月1日・第2回4月23日に行った。
- ・支援団体等の式典準備・運営スタッフ役割分担
- ・業者の確定

#### ②ゆだ苑と協同の会 事務局対応

- ・年に1回の総会開催
- ・会員への活動・収支報告および、会員への会費納入のお願い

#### ④理事会（第1回～第4回および定時）・評議員会（第1回～第2回および定時）の開催

#### ⑤監事監査の実施（上半期・年度末）